

放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。
学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。

また、就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取り組みです。「仕事」に対してのイメージもつきやすく、楽しく就活準備ができると好評です。ご利用のご相談は随時受け付けます。



◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会随時受付中！

仕事の適性をみたい 定着した職に就きたい こどもの将来が心配 など

上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー等の詳細は下記のQRコードからFacebookでご覧になれます。



★下記QRコードを読み込んでいただくとHP上でチャレジョブの活動についてご覧になれます。



ホームページのQR

HPアドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

【お申込み・お問合せ先】

チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401

FAX : 048-578-8402

熊谷市桜木町1-1-1

秩父鉄道ビル1F (熊谷駅南口徒歩0分)

チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300

FAX : 048-789-5301

桶川市若宮1-2-16

伸光ビル2F (桶川駅西口徒歩3分)



障害者就労移行支援事業所 チャレジョブセンター熊谷 チャレ*くま通信

「チャレ*くま通信」はチャレジョブセンターが定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です

No. 23
平成29年
6月号



『面接で何をきかれたのか？』

◆◆◆ チャレジョブ熊谷の宝物

就労した利用者さんたちの面接報告書から ◆◆◆



熊谷事業所には、「面接報告書ファイル」という大変貴重な「採用面接対策本」があります。利用者さんはいつでも手に取れるように本棚に配架されています。

この「面接報告書ファイル」は開所以来、就職活動をされた方々が、ご自身が受けた面接の様子を報告書にまとめて下さったものです。不採用となった場合も、この報告書を作成することで次につながる改善点が見えてきます。たくさんの体験談がここに記されています。

報告書の内容は、応募先企業名、所在地、面接官人数、面接スタイル、面接会場見取り図、困ったこと、気を付けたこと、トレーニング（ロールプレイ）で役立ったこと、そしてこれから受験する利用者へのアドバイス、感想 などです。

オーソドックスな質問、たとえば、志望理由、仕事内容に役立つスキルの有無、通勤手段、いつから入職できるか、といったことは事前に準備をしやすいもので、市販の就活対策本にもたくさん情報がありません。

しかし、面接会場の様子や面接場面で起きたことは、体験した本人にしかわかりません。また、「どんな形態だったか」「何人だったか」「何を質問されたのか」についても、業種や雇用形態によって数えきれないバリエーションがあります。こうした貴重な情報が、「面接報告書ファイル」には記されているのです。



実際の面接場面では、前述のオーソドックスな質問ばかりではありません。むしろメインとなるのは、提出した履歴書や職務経歴書に基づいた「あなた」を知るための質問とその受け答えです。前職をなぜ辞めたのか？履歴書上のブランクとなっている時期は、どういうことか？また、障がいや病気、服薬管理はできているか、通院その他で配慮が必要なことについても採用側は戦力としての評価のために、現在はどうなのか必ず尋ねます。

チャレジョブ熊谷ではこうした個々の方々の履歴書、職務経歴書に基づいた質問や、そこから展開するであろうやりとりを徹底してロールプレイを繰り返します。この時に、この貴重な「面接報告書」が威力を発揮しているのです。面接は自分を採用側に伝える大切なチャンスです。スキル不足があってもそこは、あまり気にせず臨みましょう。

「素直で気持ちのよい人」「信頼できる人」「謙虚に一生懸命仕事に取り組める人だ」ということが伝われば大成功。そして「一緒に働きたい！」と思ってもらえたら素敵なお仕事です。



落語

チャレンジ熊谷落語会



のらぼち介くん誕生

5月20日土曜日、熊谷事業所の余暇活動としてミニ寄席を開催しました。事業所で、にわか作りではありますが、職員が用意した高座にあがって頂いたのは、春宵亭花柳 (しゅんしやうてい かりゅう) さん。普段から高齢者施設や教育施設でたくさんの方々を楽しませていらっやいます。教育施設では、落語の他に情感たっぷりに子供たちの心をつかむ読み聞かせの活動もなされています。

本日の演目は有名な「ときそば」。そば屋の店主と客のとぼけたやりとりがなんともおかしく楽しくくりひろげられました。花柳さんの店主と客が瞬時に入れ替わる見事な語り口に、そば屋の情景が目の前に浮かび、ちょっとまぬけな客が、代金をちよろまかそうと奮闘する姿に、なんども吹きだしながら、また大笑いしながら拝聴しました。

当日は土曜日だったため、通所利用者さんの他にも、就職されたチャレンジ卒業生も数名聴きにいらっやいました。高座終了後、花柳さんから短い小話を教わりました。間が大事だという小話に5名の方がトライ。😊「となりの空き地に塀ができたんだってねえ」 😊「へえ！」 😊「となりに空き地に囲いが出来たんだってねえ」



😊「かっこいいっ！」ほんの短いやりとりでもいざやってみるととても緊張したとのこと。人前で話す、伝えるというプロフェッショナルから学ぶことの多い一日でした。おあとがよろしいようで…

新選択講座から 履歴書準備講全4回を終えて



4月17日から毎週月曜に開講した履歴書準備講座。予定通り全4回終了しました。選択講座だけあって、自発的に受講した参加者の学びのモチベーションが高く、改めて、応募書類作成にあたり、自分はこの部分の準備が必要なのかを知るきっかけになったようです。

今回の講座構成はいずれも基礎的な内容で前半2回を履歴書、後半2回を職務経歴書に分けました。

初回にブレインストーミングを行いました。「そもそもなぜ企業は履歴書の提出を必須にしているのか？」について参加者全員で考え、話し合いました。さらに、「応募書類作成時のNG」と考えられることも全員で考えました。

この作業は、「採用者目線」を得ながら応募者として準備する力につながるものです。

後半では、架空の企業求人票を数種の職種で用意し、履歴書、職務経歴書を実際作成。基礎的な講義をうけたとはいえ、自分を充分伝えるツールとして満足いく応募書類を作ることは、なかなか難しいと実感したようです。担当職員が添削してお返ししましたが、「守らねばならない形式」や、「文字の書き方」、「素直でわかりやすい志望動機の整理」等について、ブレインストーミングで「NG」と挙げたことをやっちゃったり、どう書いていいかわからなかった、という空欄があるなど、苦戦の跡がみられました。

実際の企業に応募する際には、経験豊富な担当職員と一緒にこれまでの自己分析を見直して応募先に自分の良さが伝わるようなものに完成させるようにしています。とても大変な作業ではありますが、書類で選考されることを考えると力を注がねばならない過程です。

5月の手芸 葉っぱのコースター

以前も作成したコースターですが、今回はもっと簡単に、もっと自分らしく作ってみました。講師の横田先生がご持参のサンプルは右上の写真。横田先生が参加者のイメージに合わせた布をご用意して下さい、3名の方が作成したのが左下の写真です。5月の初夏を思わせる葉っぱのコースターが完成。コップをのせるとはっぱが開いてテーブルに映えます。これからの季節に大活躍すること間違いなしの作品となりました。

今月の「のらぼちすけくん」は、なんと落語家に挑戦！なんでもできるのらぼちすけくんなのです。